

議会ICT推進研究会 第3回までの検討からの提案

令和4年(2021年)1月27日(木) 議会改革推進会議 報告

議会ICT推進研究会リーダー

議会ICT推進研究会は、これまでの議会ICTの取り組みの評価・検証として、全議員を対象にアンケート調査を実施しました。

アンケート調査を集約し、その結果を研究会として評価・分析するとともに、課題について検討・整理し、以下のとおり提案いたします。

提案1 タブレット端末及びペーパーレス会議システムの操作等の再研修について

タブレット端末及びペーパーレス会議システムの操作等についての再研修が必要です。研修に際して、以下の点を踏まえて設定するように提案します。

ア 研修の開催については、議案審査の充実の観点からも、予算議会となる第1回定例会より前に実施することが望ましい。

イ 研修への議員の参加は、任意とする。

ウ 講義型ではなく、操作などのやり方を身に付ける体験型とする。

エ 第1部はタブレット端末の基本的な使い方、第2部はペーパーレス会議システムの基本的な使い方、第3部はLoGoチャットの基本的な使い方、第4部はデータのダウンロード・印刷の方法、といった段階別に組立てる。第4部のデータのダウンロード・印刷の方法については、次の課題2と関連する。

上記の他に、メンバー議員よりZOOMアプリを使ったオンライン研修について意見があり、対応等については、現在のところは未定です。)

提案2 データのダウンロード・印刷について

ペーパーレス会議システムのデータファイルの印刷やダウンロードは技術的に可能です。しかし、議員の自宅等のPCやIT環境によって、対応等が変わってきます。現在、研究会メンバーをモデルとして試験を実施して結果を評価・分析しているところですが、基本的には、以下のように進めたいと考えています。

ア 議員が自宅等でデータのダウンロード・印刷ができるようにするため、上記1のエの第4部のような研修機会を設定する。

イ 研修までは不要と判断した場合、周知方法について提案等する。

提案3 私用・公用の整理について

検討を要する事項として、「議会機能の維持・強化」といった視点を持ちながら、中長期的に研究していくことが望ましい。